



2009-2010年度
 "Future of Rotary is in Your hands"
 RI会長
 ジョン・ケニー



千歳ロータリークラブ会報

2009年12月3日
 第19号 (通算1987号)

CHITOSE ROTARY CLUB

岩崎会長テーマ
「浩然の気」
 -ロータリアンは茄子の花-

会長 岩崎 暉久 副会長 加藤 武仁 幹事 川端 清
 会長エレクト 佐々木金治郎 会計 佐藤 晴一
 第2510地区ガバナー 渡邊 恭久 第7グループ・ガバナー補佐 加藤 寛治

～ 1 2 月 は ロ ー タ リ ー 家 族 月 間 ～



事業承継を学ぶ (11月26日の例会で)

四つのテスト

～ 思いと言行はこれに照らしてから～

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

本日の例会 (12/3 第23回) : 通常例会
 地区ロータリー財団委員長卓話

担当 : ロータリー財団委員会
 ～ANAクラウンプラザホテル千歳～

(12月のプログラム)

10日 (木) 通常例会 フォーラム
 担当 : 定款・細則委員会
 17日 (木) 夜間例会 (クリスマス家族会)
 担当 : 親睦活動委員会
 24日 (木) 年次総会 (36分例会) 担当 : 会長
 31日 (木) 休 会 (大晦日)

(ローターアクト例会)

12月17日 (木) 合同移動例会
 (ANAクラウンプラザホテル千歳)

(プロバスクラブ例会)

12月8日 (火) 午後6時半
 ベルクラシック・リアン (千歳平安閣)

出席率 前 回 : 57.9% (11月26日=33/57、実数)
 確 定 : 71.9% (11月 5日=41/57、うちメーキャップ0名)

2009～2010年度 第22回（通算2089回）例会報告

日時：2009年11月26日 12：30～13：30
場所：ANAクラウンプラザホテル千歳
プログラム：通常例会「事業承継と危機管理」
担当：職業奉仕委員会
講師：中小企業基盤整備機構「事業承継」
コーディネーター 桶谷 和人 弁護士

例会の進行

S A A 藤川 俊一



ロータリーソング 「それでこそロータリー」

四つのテスト

発 声

国際奉仕委員長

尾崎伊智朗



友情の握手タイム

お 客 様



植物園公認会計事務所
桶谷 和人 弁護士

《お客様紹介》 幹事 川端 清

会長挨拶

会 長 岩崎 暉久

幹事から本日のゲストを紹介されましたが、
中小企業にとって事業承継はどこの世界でも、



次の世代に仕事を引き
継いでいく重要なこと
です。本日は、おいで
いただきありがとうございます。

千歳市における自衛
隊の体制維持を求める
期成会が25日、中央
要望を展開したとのこ
とです。自衛隊の削減

は地域にとって、隊員とその家族による消費購
買力が減少することになるほか、防災体制、各
種市民活動などにも幅広く影響します。体制維
持は大切なことだと思います。

さて、11月22日、第8回北海道ローターア
クト交流会の式典、プログラム、懇親会が、エ
アポートホテルアネックスで開かれ、道内各地
から多くのアクト会員、ロータリー会員が参加
しました。開会式の後、ペットボトルロケット
製作や発表会があり、活発で実りのある大会で
した。翌日の23日には北海道箱根牧場で交流
イベントもありました。

11月23日の勤労感謝の日に、恒例の優良
並びに永年勤続従業員表彰式が、千歳商工セ
ンターで行われました。午前10時から市長講
話、午前11時から千歳交通の下向安二様ほか
5名、計6名に永年勤続従業員ロータリークラ
ブ会長表彰の賞状と記念品を贈呈しました。

きょうは、職業奉仕委員会の担当です。

幹事報告

幹 事 川端 清

永年勤続の千歳ロータリーク
ラブ会長表彰受賞者のお名前を
申し上げます。（最終ページ参
照）

12月3日の例会は、地区
ロータリー財団委員長の卓話で
す。

12月10日は、定款・細則委員会による
フォーラムです。



報 告



パストガバナー 佐藤 秀雄

11月18日から20日、東京のお台場で第38回ロータリー研究会がございました。この中から、直接当クラブに関係あることを報告します。

来年度、規定審議会が開かれますが、当クラブから規定審議会に対してR I人頭分担金凍結の申し立てをしております。R Iからジョン・ケニー会長、エド・フタ事務総長が来ておりましたので質問しましたが、反応がありません。123万人の会員のいる組織として、相応の分担金が必要であり、人頭分担金を2009、10、11年度は毎年1ドルずつ、12、13、14年度は毎年2ドルずつ上げたいということで、これはもう通るんだそうです。うちのクラブから上げた据え置きなんていうのは、相手にしないですね。ロータリーの総人口が減っているなら別だが、会員は増えており、日本も会員は減少してるが財団への寄付は増えているので、「日本の経済低迷は続くかもしれませんが、回復するでしょう」という言い方です。当地区からの規定審議会代議員の持ち時間は2分30秒です。2分0秒で果たしてどれだけ人頭分担金凍結が必要か伝えられるか。この案件はもう120%否決だなと思いましたので、ご報告しなければと思って帰ってまいりました。

このほか非常に勉強になりましたので、その内容は、別の機会にお話します。

次年度幹事 佐藤 晴一

次々年度指名委員会が開かれ、委員長に木村照男委員、副委員長に五十嵐宏委員が決まりましたので、お知らせします。



外部講師卓話

職業奉仕委員会副委員長

佐藤 信明

講師を紹介させていただきます。手前ども札幌信用金庫の関連会社さっしん地域経済金融センターを2年前に立ち上げまし



て、法人向けにコンサルティングをしております。同センターから、大変お世話になっております独立行政法人・中小企業基盤整備機構様を通じまして、桶谷先生をご紹介いただきました。

桶谷先生は昭和42年、大阪でお生まれになり、平成3年に京都大学法学部卒業、6年公認会計士、13年に司法試験合格、15年大阪弁護士会に登録。17年に札幌弁護士会に登録変更。19年に独立され植物園法律会計事務所を開設。今年から中小企業基盤整備機構の事業承継コーディネーターとして道内各地を飛び回っておられます。実務経験が非常に豊富で、同志社大学、北海学園大学の講師も。公認会計士の資格も併せ持たれ、幅広く活躍されております。

中小企業基盤整備機構

「事業承継」コーディネーター

桶谷 和人 弁護士

ハードルを上げられ緊張しております。準備いただいた佐藤様にお礼申し上げます。

いずれ直面する事業承継を説明し、そうなった時にどうすればいいか申し上げます。

資料のうち、緑色の中小企業基盤整備機構、通称・中小機構のパンフレットは将来、何かあったときに活用いただければと思います。1枚もののレジュメに沿ってお話します。



まず、事業承継対策の必要性。対策ということ、経営者の引退に備えた事業承継。残念ながら頭で理解していても、いざ行動となるとなかなか進まず、経営者に何かあった時にバタバタ決まることが多い。だから、対策をということ。元気に仕事されている皆さんがいつ急病や事故に巻き込まれるかもしれない。残された会社の経営を誰がどうするか。危機管理という

ことであれば、1日も早く用意しなければなりません。危機管理はいつどうなるか分からないものへの対策ですが、事業承継は時期をある程度コントロールできます。やりやすいと言えると思います。

次に事業承継の立案です。いつ、誰に、どう承継するのかイメージしていただくと、ほぼ今日の目的は達成されます。相続税の減税措置、株の減免措置、M&Aとか専門用語が出てきて、よく分からんと毛嫌いされる方が多い。そうしたことは税理士など専門家に任せ、経営者として必要なのは、いつ、誰にどう、どの事業を承継するかということです。

言い換えれば、事業の将来像、自分が経営から身を引いて10年後、20年後にどんな形になっているのかがいいか、10年、20年、30年先の将来像を描いて、事業承継を立案することが重要です。



私は破産管財人とか民事再生をやっております。裁判所から選任され破産した会社に参加すると、経営者から出てくるのが、代替わりがうまくいかなかった、経営判断ができなかった、閉鎖すべき店をそのままやってしまった、タイミングを失って経済情勢が悪化したなど、事業承継の失敗が会社の倒産につながっていることもあります。倒産企業には何回かチャンスがあるのに、それを生かせず倒産に至っています。判断の遅れが破産につながり、従業員が職を失っています。

事業承継の手続きはまず、経営者が20年後、30年後の夢を語っていただきたい。それを実現させる方法は、いくらでもあります。あくまでも大きな見取り図、将来像を持っていたければ。

最悪の手段が相続です。ほとんど、事業が無茶苦茶になってから。残された妻や子、親族が必ずしも仲が良くなく、弁護士に持ち込まれる場合、調停に3年はかかることが多い。言い換

えれば会社の経営が3年間止まってしまう。

先代が遺言でも残してくれれば、まだ救われます。遺言は自筆と公正証書がありますが、残された者の立場からすると圧倒的に公正証書の方がいい。残された預貯金など金融機関ごとに印鑑証明、戸籍謄本を関係する全員分そろえなければならぬのが、公正証書なら1回で済む。

株式の売却は、それが退職金代わりになる。事業譲渡は、同業他社に設備、従業員を一括売却して事業を継続する方法で



す。M&Aも。ただ、これらは言い換えれば身売りになる。緑色のパンフレット35ページを参照してください。「中小企業における経営の承継の円滑化に関する法律」円滑な事業承継のため成立した法律です。特定の方に生前贈与、ごく最近の法律です。

理屈は後から付いてきます。専門家がどの制度、法律を使えるかアドバイスしてくれます。緑のパンフレット53ページをご覧ください。色々な専門家があります。51ページには相談窓口も掲載しています。まず相談してみてください。

早めの準備に越したことはありません。難しいことではありませんので将来の見取り図を描いてみてください。ご清聴ありがとうございます。

《会長謝辞》



いろいろな方のお話を聞くと、億劫で手をつけないという実情があります。自分の地位を次の方に譲ることな

ので、自分の財産を手放すような気がして進まない。万一の時に遺された者が苦労します。早めの対策が必要と思いました。 本日は、ありがとうございます。

理事会を開催



11月26日の通常例会閉会后、引き続き例会場で第14回理事会が開催されました。

審議事項と審

議結果は、以下の通りです。

- ①12月10日の通常例会は、定款・細則委員会担当のフォーラムを開催。定款・細則の見直しについて意見交換が議題となる。
- ②12月17日、クリスマス家族会をANAクラウンプラザホテル千歳にて開催。家族会参加者は夫婦を主体に家族交流の輪を広げていく。2次会もセットの予定。
- ③1月7日、新年交礼会を西洋軒にて開催する。お客様として関係団体などへ案内を出す。
- ④12月、1月のプログラムについて 12月3日(木)通常例会(地区ロータリー財団委員長卓話)担当:ロータリー財団委員会▷12月10日(木)通常例会(フォーラム)担当:定款・細則委員会(ガバナー補佐出席予定)▷12月17日(木)夜間例会(クリスマス家族会)担当:親睦活動委員会(RAC合同)▷12月24日(木)年次総会(36分例会)担当:会長▷12月31日(木)休会(大晦日)▷1月7日(木)夜間移動例会(西洋軒、新年交礼会)担当:親睦活動委員会(RAC合同)▷1月14日(木)通常例会 担当:プロバスクラブ委員会▷1月21日(木)通常例会(市長卓話)担当:プログラム委員会▷1月28日(木)通常例会 担当:環境保全委員会

理事会 12月24日、1月28日

(国際奉仕委員長 尾崎伊智朗)

12月に誕生日を迎える奥様

4日	中村清太郎	会員の奥様	芳 枝	様
8日	藤本 敏廣	会員の奥様	喜美子	様
10日	五十嵐 宏	会員の奥様	キ ヨ	様
17日	尾崎伊智朗	会員の奥様	裕 美	様
20日	沼山佐太郎	会員の奥様	千賀子	様
22日	加藤 輝明	会員の奥様	好 江	様

2009～2010年度第1回炉辺談話



11月26日(木)18時30分から千歳市清水町「番屋」において、ロータリー情報委員会主催の本年度

「第1回炉辺談話」を開催しました。

今回は、新会員の尾崎伊智朗、宮本伸司両会員を迎え、アドバイザーとして佐藤秀雄パストガバナー、長澤邦雄、佐々木昭両パスト会長にロータリー情報委員会の福田武男委員長はじめ、各委員等11名が出席して行われました。

佐藤パストガバナーからは、「ロータリーの歴史とロータリーの現状」について、長澤パスト会長「ロータリーは、思いやりと寛容の精神が大切」と、佐々木パスト会長からは「千歳クラブの伝統を重んじ、人間として通じ合うことが大切」とアドバイスがありました。続いて、尾崎会員から「父も恵庭RCの会員であった、ロータリーの良さを吸収し、企業や地域で頑張りたい」と宮本会員は「和気あいあいのクラブに安心している。クラブでの縁を大切に、大いに学び取りたい」と意欲を示していました。

その後、フリートーキングになり、「クラブ運営と活動」「ロータリーに対する考え方」「会員増強と会費」「RIの人頭分担金増額」「定款・細則改訂は」「例会出席こそ大切」等、いろいろな意見が出され、口角泡を飛ばしての論争も見られ、「第1回炉辺談話」は大いに盛り上がりました。



(ロータリー情報委員会 酒井 宏)

ニコニコBOX

岩崎 暉久 会長

11月22日の第8回北海道ローターアクトクラブ交流会、私も含めクラブ会員も多くのの方の登録ありがとうございました。

川端 清 幹事

①北海道ローターアクト交流会に登録ありがと

うございました。皆様のご協力を得て、千歳RCの面目を保つことができました。

②妻にお花をありがとうございました。

佐藤 晴一 会員

本日、指名委員会が開催され、委員長、副委員長が決定しました。

曙 恒平 会員

当社の社員が永年勤続25年でロータリー会長賞をいただいたことに感謝して。

本宮 輝久 会員

アカデミックな本日の卓話に期待しています。



ニコニコ紹介

親睦活動委員会 本宮 輝久

千歳商工会議所の永年勤続表彰で千歳RC会長表彰も



岩崎会長から千歳ロータリークラブ会長表彰

11月23日、千歳商工会議所で21年度優良・永年勤続従業員表彰式が行われ、商工会議所会頭表彰、市長表彰と並んで千歳ロータリークラブ(RC)会長表彰が行われました。表彰式には岩崎会長と職業奉仕委員会の大澤雅松委員が来賓として出席しました。

職業奉仕を掲げるRCとして毎年、表彰を行っており、今年は山三ふじや(株)シニアマネージャーの宮内茂さん(58)＝勤続35年1カ月＝ら6名を表彰しました。岩崎会長から表彰状と記念品を手渡し、式終了後に山口市長と一緒に記念撮影をしました。

宮内さんを除くRC会長表彰受賞者は、以下の皆さんです。

▷千歳交通(株)乗務員、下向安二さん(69)勤続10年10カ月▷同、野田宣徳さん(69)勤続15年11カ月▷同、増子正さん(63)勤続20年8カ月▷協業組合カンセイ設備工事部リーダー、梅川敏行さん(57)勤続25年7カ月▷千歳交通(株)乗務員、菅原英男さん(68)勤続30年11カ月



市長も加わり記念撮影

ローターアクトが北海道交流会



第2500地区と第2510地区のローターアクトクラブが一堂に集まる北海道交流会が11月22日(日)と23日(勤労感謝の日)の2日間にわたって、千歳市内で開かれました。22日は、エアポートホテルアネックスを会場に、式典とプログラム(ペットボトルロケットづくり)、懇親会を行い、リアンに会場を移して2次会を開いて親睦交流を深めました。

23日には千歳市東丘の北海道箱根牧場で、ペットボトルロケットを打ち上げました。



出来上がったペットボトルロケット
ペットボトルロケットを発射
(丹野夏海幹事)

千歳ロータリークラブ

事務所 千歳市北栄2丁目2番1号 ANAクラウンプラザホテル千歳 TEL.23-4470 FAX.23-4600

事務局 月・水・木曜日 10:00~14:00 ホームページ:www.phoenix-c.or.jp/~c-rotary/

例会日 木曜日 12:30~13:30 第3木曜日 18:30~ e-mail:c-rotary@phoenix-c.or.jp

クラブ会報・広報・雑誌・IC委員会

◎沼田 常好 ○大澤 雅松 尾崎伊智朗 齊藤 公彦 村上 倫行

印刷 千歳印刷株式会社 千歳市錦町3丁目3番地 TEL.23-2229 FAX.23-2724